

令和4年度 新潟市西区社会福祉協議会 事業報告

【概要】

令和2年度から続く新型コロナウイルス感染の影響で地域での活動や取り組み、会議等の開催がしにくい時期もありましたが、新潟市西区社会福祉協議会（以下、「西区社協」という。）は、西区地域福祉計画・地域福祉活動計画（第3次いきいき西区ささえあいプラン）の基本理念『にっこりとみんなで創る支えあい しあわせつなぐ地域の輪 暮らし健やかいきいきと』のもと、地域の様々な福祉課題、生活課題に対し、関係機関、団体と連携、協力しながら、事業計画に基づき、様々な事業を展開しました。

「第3次いきいき西区ささえあいプラン」の地区懇談会については、ほとんどの地区で開催され、4年度のふりかえりと5年度の方針を話し合うことができました。

「新しい参加のかたち」をテーマに、ひきこもり状態など様々な状況であっても参加でき、皆がともに楽しむことができるeスポーツ大会を2回開催し、地域福祉推進フォーラムでデジタル活用の可能性や障がい者アートの紹介も含めて報告を行いました。

ひきこもりなど生きづらさを抱えた人が安心して社会参加ができる場として、簡単な作業等のボランティア体験をしながら人との関わりを経験できる場であるボランティアサロン「じょいなす」を立ち上げ、10回開催しました。

また、活動や事業の周知が十分でないという広報の課題を解決するため、運営検討委員会の広報特別部会を4回開催し、今後の広報について様々な検討がなされ、5年度方針が決まりました。

1 地域福祉推進活動事業

（1）地区社協活動の支援

○地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」という。）の活動費として、前年度一般会員会費納入額の30%を交付するとともに活動の支援を行ないました。

・活動交付金 計2,952,111円（15地区）

○地区社協設置に向けて、地域コミュニティ協議会（以下、「コミ協」という。）へ、相談及び支援に努め、15地区すべてに地区社協が設立されました。

○地区社協会長・事務局長会議 開催

4月26日（火） 坂井輪地区公民館5階ホール

○いきいき西区ささえあいプラン推進助成（地区社協対象）

地域別計画を進める地区社協に対し、助成を行いました。

地区社協	事業	助成額
さかい輪地区社協	ふれあい健康・輪づくり交流会	50,000円

○地区社協総会等への参加

4月23日(土)	東青山地区社協 総会
5月14日(土)	五十嵐地区社協 総会
5月19日(木)	内野・五十嵐地区社協 総会
6月3日(金)	中野小屋地区社協 総会
6月5日(日)	青山小学校地区社協 総会
6月11日(土)	大野校区社協 総会
6月15日(水)	赤塚地区社協 設立総会
6月16日(木)	内野・五十嵐地区社協 説明会
6月18日(土)	さかい輪地区社協 総会

(2) 地域ふれあい事業助成

小地域での福祉活動活性化のため、自治会・町内会やコミ協が行なう「世代交流」、「ふれあい給食」、「いきがい推進」の事業に助成しました。

令和2年度、3年度にひきつづき新型コロナウイルス対応のため、集まって交流する行事以外の見守り訪問活動についても助成対象としました。

種別	件数	助成額(円)
「世代交流」「ふれあい給食」「いきがい推進」	35	464,900
「見守り訪問活動」	12	111,156
「障がい者交流」	0	—
計	47	576,056

①「世代交流」「ふれあい給食」「いきがい推進」

地域	団体	事業名	参加者(人)
内野小学校区	内野山手自治会	第二回内野山手健康フェア	53
	内野町五六七番町ふれあい会	ほのぼののいろり会①	16
		ほのぼののいろり会②	21
		ほのぼののいろり会③	23
	内野・五十嵐まちづくり協議会	夏休みこども映画劇場	217
地域で見守る子どもの人権「不登校の子と家族のあんしん基地」		123	
西内野小学校区	内野西新町自治会	西新町火曜サークル	13
		内野西新町 料理教室	22
		西新町火曜サークル	16
赤塚小学校区	神山自治会	第6回カーリンコン教室・大会	34

		ダンス発表会・マジックショー(教室)	76
		年賀状教室	31
坂井輪中学校区	寺尾南新町自治会	令和4年度春のお楽しみ元気塾	15
	寺尾新町第一自治会	「鏡餅のお飾り」を作りにませんか	31
		Wおめでとう会	23
	坂井輪中学校区まちづくり協議会	三者合同研修会	104
坂井輪小学校・小新中学校区	小新南自治会	地域の茶の間(ガラスアート体験)	16
		地域の茶の間(ミニチュアフレーム作り)	10
		地域の茶の間(苔リウム作り)	14
	寺尾朝日通自治会	世代交流 夏休みラジオ体操	43
	小針中町自治会	小針中町自治会定期総会・町内交流会	41
	小針葵町自治会	なじらて会(自治会交流会)	28
	小新中学校区社会福祉協議会	講演会「認知症に向き合う」	40
東青山小学校区	東青山一丁目自治会	地域世代交流事業 花の会①	46
		地域世代交流事業 花の会②	44
五十嵐小学校区	東五十嵐自治会	夏休みラジオ体操	289
		節分豆まき大会と人形劇	80
	寺尾中央公園自治会	七夕の集い	44
真砂小学校区	松海が丘第四自治会	松海が丘第四自治会を元気にする会	62
青山小学校区	西有明町第一自治会	芋ほり体験会	41
		西有明町歌いましょうの会	17
小針小学校区	小針1丁目自治会	夏休みラジオ体操	568
大野小学校区	蓮方団地自治会	第19回蓮方団地もちつき大会	212
立仏小学校区	寺地西団地自治会	花見の会	10
		納涼まつり	45
合計			2,468

② 「見守り訪問活動」

地域	団体	事業名	参加者 (人)
坂井輪中学校区	坂井ファミリタウン 自治会	坂井ファミリタウン 敬老の祝い	4
	寺尾新町自治会	敬老の日のお祝い品の贈呈	61
	榎尾新町自治会	令和4年敬老の日	23
		令和4年中間層	20
		榎尾新町 幼児のコミュニケーション活動	15
	輪之内自治会	令和4年敬老祝賀会	13
	寺尾新町第一自治会	敬老祝い品の贈呈	271
坂井輪小学校 ・小新中学校区	寺尾朝日通自治会	敬老・長寿のお祝い交流事業	34
東青山小学校区	平島3丁目自治会	敬老のお祝い	10
真砂小学校区	松海が丘第二自治会	敬老の日のお祝い品の贈呈	7
青山小学校区	青山西自治会	敬老祝い事業	38
小針小学校区	小針幸町自治会	敬老の日お祝い品贈呈	165
合計			661

③ 「障がい者交流」

新型コロナウイルスの影響のため申請なし

(3) 歳末たすけあい事業助成

歳末時期に自治会・町内会やコミ協等が行う世代交流事業に助成しました。新型コロナウイルス対応のため、集まって交流する行事以外の見守り訪問活動についても助成対象としました。

種別	件数	助成額 (円)
地域歳末たすけあい事業 計	23	1,181,789
交流行事	13	804,000
見守り訪問活動	10	377,789
福祉施設歳末たすけあい事業	1	50,000

① 地域歳末たすけあい事業「交流行事」

地域	団体	事業名	参加者
内野小学校区	内野町第四自治会	歳末たすけあい餅つき大会	395
	内野町五六七番町自治会	ほのぼのいろり会	23
西内野小学校区	西内野コミュニティ協議会	西内野アンデパンダン展	2,500
坂井輪中学校区	輪之内自治会	歳末たすけあい作品展	98
坂井輪小学校 ・小新中学校区	自由ヶ丘自治会	歳末たすけあいもちつき大会	15
	小新緑苑自治会	歳末たすけあい楽しい寄せ植え	27
	小新二重辻自治会	歳末たすけあい新年交流会	16
	坂井輪小学校・小新中学校区まちづくり協議会	オータムフェスタ	293
東青山小学校区	東青山小学校区コミュニティ協議会	東青山ふれあいもちつき大会	230
五十嵐小学校区	東五十嵐自治会	歳末たすけあいもちつき大会	125
真砂小学校区	松海が丘第二自治会	歳末たすけあい新年交流会	26
青山小学区	青山小学校区コミュニティ協議会	生徒・地域交流もちつき大会	340
小針小学校区	小針一丁目自治会	歳末たすけあいビンゴゲーム大会	87
合計			4,175

② 地域歳末たすけあい事業「見守り訪問活動」

地域	団体	事業名	参加者 (人)
坂井輪中学校区	寺尾新町第一自治会	歳末たすけあい行事	126
	仲才自治会	お餅配布見守り活動	29
	槇尾新町自治会	歳末たすけあい事業	50
坂井輪小学校 ・小新中学校区	寺尾朝日通自治会	新年ご挨拶・交流事業	490
五十嵐小学校区	寺尾上町自治会	餅つき大会と配布見守り事業	170
	寺尾西二・四自治会	歳末たすけあい切り餅配布会	200
	上新栄町第五自治会	歳末たすけあい事業	52
真砂小学校区	真砂二丁目自治会	ハンドソープ配布見守り活動	558
青山小学校区	西有明町第一自治会	集まれなくてもつながる会	156
小針小学校区	小針幸町自治会	歳末たすけあい餅つき大会	272
合計			2,103

③ 福祉施設歳末たすけあい事業

地域	団体	事業名	参加者 (人)
青山小学校区	(社福) 新潟地区 手をつなぐ育成会 青山ファクトリー	青山ファクトリー地域交流会	97

(4) 地域包括ケア推進事業 市委託事業

地域包括ケアシステムの実現に向けて、生活支援体制整備事業の第1層（区圏域）支え合いのしくみづくり会議運営の受託団体として、支え合いのしくみづくり推進員（以下、「SC」という。）を配置し、地域で生きがいを持って暮らしていくための住民主体の地域づくりや困ったときに助け合える支え合いのしくみづくりの支援を行いました。

① 協議体開催状況

西区支え合いのしくみづくり会議（第1層協議体）

日時／会場	主な内容
令和5年3月13日（月） 10：00～12：00 黒埼北部公民館	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度支え合いのしくみづくり活動報告 令和5年度支え合いのしくみづくりの推進について

② 地域包括ケアシステム推進のための研修会等

「地域住民の支え合い活動との連携」をテーマに、介護支援専門員を対象に、西区支え合いのしくみづくり研修を実施しました。

日時／会場	内容
令和4年9月14日（水） 午前の部 10：00～12：30 午後の部 14：00～16：30 西区役所健康センター棟 3階大会議室 （午後の部は オンライン開催）	① 「地域の支え合い活動」について 説明者：西区SC 加野 麻理子 ② 地域の支え合い活動 事例紹介 ○内野平和台自治会支援隊の取り組み 事例発表者： <ul style="list-style-type: none"> 内野平和台自治会支援隊 戸田 雅子 氏 布施 真由美 氏 内野・赤塚・中野小屋圏域SC 和久井 久光 氏

	<p>○寺尾上町自治会の取り組み</p> <p>事例発表者：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺尾上町自治会 阿部 春子 氏 ・五十嵐圏域S C 鈴木 由理 氏 <p>③ 介護支援専門員と住民の連携事例の紹介</p> <p>事例発表者：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七海会ケアプランセンター 齋藤 奈々 氏 ・黒崎圏域S C 宮田 大輔 氏 <p>④ 西区の地域課題とは、地域との関わり方</p> <p>説明者：西区S C 加野 麻理子</p>
--	--

③ 日常生活圏域支え合いのしくみづくり推進員（第2層S C）の支援

日常生活圏域支え合いのしくみづくり会議の運営協力をはじめ、地域での支え合い活動を推進する第2層推進員と毎月定例会での情報交換等の支援を行いました。

④ 生活支援の立ち上げ・継続支援

ゴミ出しや雪かき、買物支援など地域の方の困りごとについて支えあう生活支援に取り組みたいという相談が自治会や団体からあり、他地域の情報提供や視察先の紹介や同行、検討の場の参加など、立ち上げや継続のための支援をS Cとして行いました。

⑤ 西区地域包括ケア推進モデルハウス事業

地域住民同士の支え合いのしくみづくりを進めるため、地域包括ケア推進の拠点となる西区地域包括ケア推進モデルハウス「西区憩いの茶の間」（西坂井団地自治会館）の活動支援を行いました。

(5) 「いきいき西区ささえあいプラン」の推進

令和3年度から6年間の計画である「第3次いきいき西区ささえあいプラン」について、地域別計画推進のため、各地域での進捗の確認と今後の方針を地域の皆さんとともに行いました。

- ・令和3年度末に新型コロナウイルス感染症拡大のため延期になった地区懇談会（4～8月）
- ・令和4年度取り組みをふりかえり、5年度の活動を考える地区懇談会（2～3月）

(6) 思いやりのひとかき運動事業

区役所、市土木総務課と連携し、バス停や横断歩道付近などに除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人たちからひとかきの除雪に協力していただき、地域での思いやりと助けあいのこころを育てることを目的に実施しました。

- ・西区内 108か所設置（新規0件）

(7) 西区民生委員児童委員会会長連絡会との連携・協力

地域住民の身近な相談役である民生委員児童委員の西区会長連絡会、地区定例会に毎月出席し、情報交換を行いました。

2 見守り・生活支援事業

(1) 友愛訪問事業

見守りが必要な概ね 70 歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に、孤独感の解消や安否確認を目的とした友愛訪問活動を地域のボランティア（友愛訪問員）の協力により実施しました。（毎月 1 回実施）

これまで、持参品は要冷蔵の乳酸菌飲料（7、8 月のみ石けん）でしたが、4 年度の 9 月から常温保存の乳性飲料に変更しました。

実施団体数	訪問世帯数／訪問回数	ボランティア数
117 団体	1,279 世帯 のべ 15,958 回	401 人

(2) おせち料理宅配事業

友愛訪問事業の利用者を対象に、地域のボランティア（友愛訪問員）から、12 月 30 日におせち料理を配食し、歳末時期の見守り・安否確認を行ないました。

・配付世帯数 1,279 世帯

友愛訪問・おせち配食の実績一覧

地域	実施団体	友愛訪問 (回)	おせち (世帯)	訪問員 (人)
内野小学校区	内野町一番町自治会	120	10	2
	内野町二・三番町自治会	155	13	4
	内野町第四自治会	612	49	4
	内野町五番町自治会	84	7	1
	内野町六番町自治会	12	1	1
	内野町七番町自治会	72	6	1
	五十嵐二の町自治会	33	3	1
	内野広通町自治会	111	9	8
	大学南が丘自治会	74	6	2
	五十嵐旭が丘自治会	167	15	4
	内野山手自治会	48	4	1
西内野小学校区	新中浜町内会	258	20	12
	西内野地区民生児童委員協議会	1388	117	10
中野小屋中学校区	中野小屋地区親子三代ふれあい会	245	17	9

赤塚中学校区	みずき野西自治会	1	0	1
	赤塚地区民生児童委員協議会	185	14	10
坂井輪中学校区	寺尾駅前団地自治会	123	6	1
	大野藤山自治会	58	4	2
	坂井東3丁目自治会	48	3	1
	緑ヶ丘自治会	307	26	13
	南ヶ丘自治会	139	12	4
	上坂井自治会	12	1	1
	坂井南が丘自治会	81	7	1
	寺尾新町自治会	81	7	2
	寺尾新町第1自治会	119	9	3
	寺尾新町第2自治会	122	14	13
	輪之内自治会	60	5	1
	須賀団地自治会	218	16	8
	寺尾新町東和自治会	53	4	1
	寺尾南新町自治会	120	8	3
	西坂井団地自治会	69	6	2
	亀貝若葉自治会	24	2	1
	上西坂井団地自治会	12	1	1
	青葉台自治会	60	5	2
	西坂井第2自治会	45	4	1
	寺尾東2丁目自治会	48	4	1
	新通団地自治会	91	6	1
	道上ヶ丘自治会	196	17	6
	榎尾新町自治会	204	17	3
	新通南自治会	15	2	2
坂井輪小学校・小 新中学校区	小針葵町自治会	102	7	1
	小針緑町自治会	639	53	8
	自由が丘自治会	174	10	8
	小針第一団地自治会	88	7	1
	小針中町自治会	60	5	5
	西小針自治会	72	5	2
	小針南自治会	141	11	1
	晴美団地自治会	144	11	4
	寺尾駅前第二団地自治会	145	10	5
	寺尾前通三丁目寿自治会	84	8	3
	小針橘町自治会	60	5	1
	坂井新町自治会	16	1	5

	寺尾前通一丁目自治会	45	3	1
	寺尾前通二丁目自治会	36	3	1
東青山小学校区	青山台自治会	110	9	6
	東青山1丁目自治会	68	5	6
	マンション青山カメリア自治会	120	11	3
	青山新町第二自治会	36	4	1
	青山新町第三自治会	34	3	3
	青山四丁目自治会	57	6	3
五十嵐小学校区	五十嵐一の町自治会	29	2	1
	五十嵐二の町東自治会	48	4	2
	寺尾上町自治会	707	55	15
	寺尾西2・4自治会	106	9	3
	興人寺尾団地自治会	96	9	3
	寺尾中町自治会	36	2	2
	寺尾西新町自治会	38	3	1
	寺尾中央公園自治会	276	19	9
	上新栄町第1自治会	73	6	2
	上新栄町第2自治会	101	8	2
	上新栄町第3自治会	72	6	7
	寺尾北自治会	84	7	2
	上新栄町第5自治会	156	13	2
	寺尾北県営住宅自治会	84	7	1
	清心町自治会	96	6	1
	東五十嵐自治会	184	15	3
真砂小学校区	有明町自治会	21	2	1
	小針台自治会	98	6	4
	日和が丘自治会	108	9	2
	寺尾台自治会	128	10	2
	希望が丘自治会	48	5	1
	晴海ヶ丘自治会	74	5	4
	真砂1丁目自治会	31	2	1
	真砂2丁目自治会	168	12	2
	真砂3丁目自治会	120	10	4
	真砂4丁目自治会	48	4	2
	西小針台3丁目自治会	235	21	10
	松海ヶ丘第4自治会	60	5	1
	松海ヶ丘グループ1・2・3	237	20	3

青山小学校区	関屋堀割町町内会	107	7	1
	青山西自治会	36	3	1
	浦山1区自治会	187	14	3
	浦山3区自治会	72	6	2
	浦山4区あじさいの会	70	6	1
	浦山5区自治会	48	4	1
	浦山6区自治会	176	14	4
	浦山8区自治会	77	6	1
	浦山十区自治会	72	6	2
	浦山中央区自治会	72	6	2
	青山3区自治会	137	11	4
	松美台第1自治会	0	2	1
	西有明町第1自治会	144	12	9
	西有明町第2自治会	72	6	6
	松美台第2自治会	96	8	6
	小針松美台自治会	180	15	4
小針小学校区	青山上山自治会	441	35	4
	小針が丘自治会	62	6	1
	小針銀座自治会	84	7	1
	小針藤山自治会	146	12	3
	小針新町自治会	24	0	2
	やよいボランティア会 (小針弥生町自治会)	179	15	3
	東小針自治会	149	9	1
	小新第二友愛グループ	108	9	6
	南小針自治会	8	1	1
	小針1丁目自治会	391	31	4
大野小学校区	黒埼地区友愛訪問グループ (黒埼地区民生児童委員協議会)	242	16	6
立仏小学校区	寺地団地自治会	105	9	2
	黒埼地区友愛訪問グループ (黒埼地区民生児童委員協議会)	339	28	5
黒崎南小学校区	黒埼地区友愛訪問グループ (黒埼地区民生児童委員協議会)	205	17	4
山田小学校区	黒埼地区友愛訪問グループ (黒埼地区民生児童委員協議会)	266	22	4
合計		15,958	1,279	401

(3) 子育てサロン事業の推進・支援

① 子育てサロン事業への助成

毎月定期的に行う子育てサロン事業を実施している団体に助成を行いました。

(上限額：年 30,000 円)

- ・ 3 団体 (助成総額 90,000 円)

地域	サロン名	会場
赤塚中学校区	子育てサロン「HANA」	エルフの庭 貸スペース (中権寺)
坂井輪中学校区	にこっと	坂井輪公民館等
	ゆるリラおしゃべり会	西区内公民館等

② 子ども食堂への助成

定期的子ども食堂を実施している団体に助成を行ないました。

(上限額：食数により年 30,000 円～90,000 円)

- ・ 6 団体 (助成総額 222,500 円)

地域	食堂名	会場
内野小学校区	さくら食堂	内野地域各所
西内野小学校区	WATARU子ども食堂	五十嵐中島
坂井輪中学校区	にしっ子食堂	護念寺
坂井輪小学校・小 新中学校区	すまいる子ども食堂	小新南自治会館
五十嵐小学校区	ゆうやけこどもけやき食堂	旧喫茶けやき、上新栄町集会所
大野小学校区	みんなの食堂 Smile Kitchen	天理教行安分教会

(4) 緊急情報キット配布事業

緊急時のため、かかりつけ病院や病気、薬、連絡先などの情報を書いたカードが入ったプラスチックの筒を冷蔵庫に入れておくものです。

地域での見守り活動等へつなげるため、自治会・町内会の協力を得て、のべ 242 件 配布しました。

※キットに入れる情報カードの配布数 5,167 件 (平成 26 年度～令和 4 年度の累計)

○4 年度に配布した自治会・町内会

地域	実施団体	キット (筒)	カードのみ
赤塚中学校区	坂田自治会	1	1
	赤塚二区自治会	2	0
	四ツ郷屋自治会	7	7
坂井輪中学校区	坂井東三丁目自治会	20	2
	寺尾新町第一自治会	0	10
	寺尾新町自治会	11	21

	寺尾南新町自治会	1	3
	西坂井団地自治会	3	1
坂井輪小・小新中学校区	寺尾駅前中央自治会	19	3
	西小針自治会	7	0
	晴美団地自治会	2	2
	寺尾駅前第二団地自治会	1	1
東青山小学校区	青山4丁目自治会	18	2
真砂小学校区	真砂2丁目自治会	19	7
	真砂4丁目自治会	5	5
	松海が丘第三自治会	20	20
青山小学校区	浦山6区自治会	10	5
小針小学校区	小針幸町自治会	6	0
合計		152	90

(5) 地域の茶の間 (いきいきサロン) 事業の推進・支援

① 地域の茶の間 (いきいきサロン) 事業への助成

地域の茶の間 (いきいきサロン) (以下、「地域の茶の間」という。) の実施団体に助成を行いました。

- ・月1回以上 43 団体 (助成総額 1,093,551 円)
(会場借料、ボランティア行事用保険料、講師謝礼等：限度額 30,000 円/年)
- ・月2回以上 0 団体 (助成総額 0 円)
(3年以内に週1回以上の開催への移行が条件：限度額 60,000 円/年)

○月1回以上申請団体

(※新型コロナウイルスの影響で休止等により助成なしの地域の茶の間を含む)

地域	地域の茶の間名	会場
内野小学校区	いきいきサロン旭が丘	旭が丘自治会館
	二番町カフェ「藤」	二番町観音様集会所
西内野小学校区	地域の茶の間「夢カフェ」	五十嵐中島自治会館
	お元気会	西内野コミュニティセンター
	茶の間の会	平和台第七団地自治会館
赤塚中学校区	あかつかきりんカフェ	ケアプランセンター桜井の里赤塚
	四ツ郷屋お茶の間クラブ	四ツ郷屋公民館
坂井輪中学校区	たんぼぼ広場	寺尾 借り上げ民家
	ふれあい中団地	坂井中団地自治会館
	地域の茶の間 輪之内	輪之内自治会館
	きままクラブ	坂井輪公民館
	新通団地自治会茶話会	新通団地自治会館

	どんぐりちゃん	新通団地自治会館
	イツモノトコ	坂井東3丁目
坂井輪小・小新中学校区	らっくり	坂井輪小・小新中まちづくり協議会センター
	サロン・ド・ぱく	寺尾台内
	いきいきサロン西小針台	坂井輪コミュニティセンター
	寺尾駅前中央自治会 福祉部 あじさいの会	寺尾駅前中央自治会集会所
	坂井輪団地談話会	地域の茶の間ボラン茶
五十嵐小学校区	東五十嵐自治会町内茶話会	東五十嵐自治会館
	かみまち広場	寺尾上町自治会館
真砂小学校区	松海四いきいきクラブ※	真砂会館、自治会内喫茶店
	地域の茶の間「松海の里」	松海が丘民家
青山小学校区	和みの部屋・青山	有明福祉会館
	レコードを聴く会	有明福祉会館
	キンヨウカイ	青山コミュニティハウス
	サロン・サンシャイン	サンシャイン青山集会所
小針小学校区	地域の茶の間 こいってば	小新第二自治会集会場
	こぼりいちの茶の間	小針1丁目自治会館
	地域ふれあいサロン	小針・青山公民館
	地域の茶の間ブルーポピー	小針新町自治会館
	小針幸町地域の茶の間 陽だまり	小針幸町自治会館
大野小学校区	金巻仲よし会	金巻公民館
	お達者クラブ	鳥原大明公民館
	地域のお茶の間イキイキサロン八区寿会	大野町八区公民館
	水曜茶話会	鳥原新地公民館
	木曜会	金巻興野集会所
立仏小学校区	いきいきサロンたちぼとけ	立仏公民館
	寺中サロン※	寺地 SKJ (集会所)
	うちの実家分家 てつ家	立仏民家
山田小学校区	善久サロン	善久公民館
	月例お茶の間会	柳作公民館
	お茶の間サロン山田	山田公民館

② 地域の茶の間の立上げおよび運営に関する支援

地域の茶の間実施団体の代表者を対象に、助成金やボランティア保険に関する説明と情報共有を行う研修会を実施しました。

名称 西区地域の茶の間・サロン交流会

日時 令和5年2月6日(月) 13:30~16:00

会場 黒崎市民会館(参加者:74人)

(6) コミュニティソーシャルワークの推進

住民一人ひとりが抱えるあらゆる課題を受け止め、地域住民をはじめ関係機関や各種団体等様々な方々となつながら、共に解決していくことで、支え合いながら地域で暮らしていくことができる仕組みづくり・地域づくりを進めました。

① 相談総数 941 件(来所 341 件、電話 564 件、訪問 13 件、FAX・メール等 23 件)

【事例】

区分	内容
事例概要	ひきこもり状態にある若者を取り巻く環境へのアプローチの事例です。世帯構成は50代の両親と20代の娘(Aさん)の3人世帯でした。Aさんはひきこもり状態にあり、若者支援の支援者が関わっていました。CSWは、Aさんに直接訪問などの形で関わるのではなく、本人については若者支援の事業所と情報共有を行いながら、親御さん(Bさん)との関係形成、親御さんへの支援から世帯への介入を行いました。
CSWによる支援内容	西区社協ボランティアセンター、CSWが企画した「現代課題を学ぶ講座～生きづらさ・ひきこもり～」に、Bさんが申し込みをされたことから、若者支援の事業所と連携をとりながら対応しました。 Bさんは地域生活課題としてのひきこもりの話をAさんの状況と重ねて話され、講座の流れから西区社協で立ち上げたボランティアサロンの活動に対しても、当初は「そんなものがあっても本人たちは来たいとは思わない」といった否定的な発言もありました。 CSWはボランティアコーディネーターと支援方針を確認し、Bさんが「当事者の親」ではない形でボランティアサロンに参加できるような場の設定を調整しました。支援者から助言をする形ではなく、参加者同士だからこそその場の作用を重視し、参加者同士の気づきのなかで変化を促すことができるようにしました。
成果	生きづらさを抱えた当事者の方も参加されるボランティアサロンで、ある参加者の方が自身の親御さんとの関係を振り返る中で「私の母は私のことを心配してかかりきりになってくれていた

	<p>けれど、自分はむしろ母が母の人生を楽しんでいる姿に救われた。」という発言があり、そのことをきっかけにBさんの受け止めに変化が現れました。</p> <p>徐々にAさん中心の生活から自分のやってみたい活動に目を向ける中で、同じような状況の親御さんの力になりたいと、ひきこもりの親の会を立ち上げたいという想いを持つようになり、以降CSWは具体的な開催に向けての調整に関わることとなりました。</p> <p>あわせてAさんは、別企画でCSWが開催したeスポーツ大会に参加されるなど、少しずつ活動や参加の幅を広げることができていました。家庭内の雰囲気も、ご本人の良い変化に影響を与えていると言えるのではないのでしょうか。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>本事例のように、ひきこもり状態にある方への支援はご本人に関わる直接的な手法に限りません。ご本人を取り巻く環境には、家族や支援機関、通う場所や使える福祉機器など様々な要素があります。そうした環境へのアプローチがご本人の暮らしに波及していく支援方法についても、ひろく理解が広がる必要があります。</p> <p>ひきこもり支援のあり方について、ご本人の責任においてご本人だけが頑張る方法ではなく、周囲の受け止めや理解の深まりが重要であるということ、CSWの活動の中でひろく伝えていきます。</p>

② 関係機関とのケース検討会議

評価指標項目	令和4年度	令和3年度	令和2年度
関係機関とのケース検討会議	43回	27回	26回

③ 8050問題プロジェクトチーム「西区ひきこもりびとミーティング」

「にしCo.Mi.NET」から派生した相談支援体制の検討チームです。昨年度実施した実態調査・ガイドラインをもとに多職種支援の体制で事例検討や新たな社会資源開発の話し合いを行いました。

既存の相談窓口ではつながりきれない方たちへのリーチ方法として、eスポーツの活用を検討し、企業との連携のもと大会を実施しました。

あわせて、西区地域福祉推進フォーラムは「アソビと文化と共生」をテーマに開催し、パネルディスカッションではeスポーツ大会の開催報告も行いました。

eスポーツ大会「西区社協×TeNY杯」
ダイジェスト動画（YouTube）
新潟市社協地域福祉係 編集（3分）



日時・会場	内容
令和4年4月26日(火) 令和4年5月25日(水) 令和4年6月24日(金) 令和4年10月25日(火) 令和4年11月29日(火) 令和5年1月31日(火) 令和5年2月28日(火)	「西区ひきこもりびとミーティング」定例会 ○西区ひきこもり・8050支援に関するガイドライン印刷送付 ○事例検討 ○にし Co. Mi. NET 企画運営協力 ○e スポーツ大会企画協力
令和4年8月28日(日) 内野まちづくりセンター	勉強会「e スポーツの現状と活用の可能性」 講師：NCC新潟コンピュータ専門学校 農頭 恭平 氏
令和4年10月2日(日) NSG e スポーツスタジアム	e スポーツ大会(プレ大会) 「西区社協 e スポーツ大会」
令和5年2月12日(日) NSG e スポーツスタジアム	e スポーツ大会(本大会) 「西区社協×TeNY杯」

④ 家電バンクの運営支援

低所得など不安定な生活を送る世帯に対して、家電を手段として支援者が関わりを持てるよう、実行委員会形式での「家電バンク」の運営に参画しました。市民から冷蔵庫、洗濯機、テレビ、電子レンジ、炊飯器の5品目について寄付をいただき、お困りの世帯へ支援者を通してお渡しする方式をとっています。

<寄付と活用の状況>

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
寄付家電	5件8個	10件18個	10件18個
活用电機	11件13個	9件12個	23件29個

(7) 西区子ども学習支援事業 市委託事業

低所得世帯の小学校高学年から中学校3年生までの児童・生徒を対象に、学習習慣を身につけ、基礎学力を向上することにより、高校への進学を支援し自立意欲を高めるため、子ども勉強会を実施しました。学生サポーター向けの説明動画を作成し、新潟大学、新潟青陵大学、新潟国際情報大学、新潟医療福祉大学、新潟県立大学の学生73人から協力を得て、事業を進めました。

<学習会>・週3回(土曜の午後・日曜の午前・日曜の午後)

・夏季休暇期間の5日間(7/26、7/28、8/2、8/4、8/9) 計150回

<その他>・国際情報大学キャンパス見学(8/5)

・先輩の話聞く会 講演：絵本作家サトシン氏(9/18)

(8) 生活福祉資金貸付事業 県社協委託事業

低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯に対し、必要な資金の貸付を行い、併せて援助指導を行うことで、その世帯の経済的自立を図ることを目的に、各種資金の貸付、相談を行いました。

令和2, 3年度に続き、新型コロナウイルスの影響で減収した世帯対象の特例貸付のため、様々な職種や世代の方の相談に対応し、申請を受付しました。

(コロナ特例は4年9月末で申込期間が終了)

資金の種類	相談 (のべ)	申請	決定
総合支援資金	31	0	0
福祉資金	214	1	1
教育支援資金	97	3	3
不動産担保型生活資金	43	0	0
【コロナ特例】緊急小口資金	431	107	107
決定額 計 11,300,000円			
【コロナ特例】総合支援資金	302	47	49
決定額 計 21,350,000円			
合計	1,118	158	160

※令和4年4月1日～5年3月31日の件数

3年度中に申請し、4年度に入って決定する場合もあり決定件数の方が多い。

(9) 高校進学のための相談支援事業

高校進学に必要な経済的支援の案内(奨学金等の一覧表配布)をする際に、併せてコミュニティソーシャルワーク推進事業を紹介することで、経済面やその背景にある困りごと(ニーズ)の掘り起こしを行いました。何らかの理由を背景に支援を受けることができない方(世帯)に対し適切な支援に努めました。

・西区内の公立中学校8校(中学3年生対象)配付数 1,302部

(10) 日常生活自立支援事業「あんしんサポート」

認知症の高齢者など判断能力が十分でない方の福祉サービス等の利用を援助するため、ご本人との契約に基づき「生活支援員」による預貯金の管理や支払い、サービス利用申請の代行などを新潟市社協あんしんサポートセンターとともに行いました。

利用者数	生活支援員数	支援回数 (のべ)
26人	30人	271

(11) 介護保険サービス事業部門及びひまわりクラブとの連携

介護サービス部門、ひまわりクラブと情報共有を行い、ケース共有や事業での連携に努めました。

(12) 行旅人旅費貸付事業

法外援護事業として、旅行中に紛失・盗難等により金銭を携行できない行旅人に対して目的地までの交通費の一部 500 円を貸付するものです。(4 年度の利用件数：0)

(13) 心配ごと相談所事業への協力 (市社協事業)

住民の日常生活上のあらゆる心配ごとに対して、適切な助言・指導・解決への方向づけを行うことを目的とし、新潟市総合福祉会館で実施される新潟市中心配ごと相談所事業に負担金を支出し、事業に協力しました。

(西区・中央区・東区の民生委員児童委員が交代で相談員を担っています)

(14) 新型コロナウイルスへの対応

① 見守り電話活動助成

新型コロナウイルス感染拡大により、会話の機会やふれあいが減っている高齢者等の見守りが必要な世帯に対し、電話(郵便・FAX)で安否確認をした自治会に対し助成を行いました。

○活用自治会 4 自治会 のべ活動回数 1,083 回 助成額計 97,300 円

地域	実施団体
坂井輪小学校・小新中学校区	小針緑町自治会
	小針第二団地自治会
青山小学校区	浦山 4 区自治会
黒埼南小学校区	北場自治会

② 地域課題解決のための活動助成

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化し、経済的に困窮する人や社会的に孤立する人が増加しています。様々な地域課題に向き合い、孤立する人が社会とつながるきっかけとなったり、身近に相談できる人がいると実感できるようなボランティア団体等の取り組みに対し、助成を行いました。

○6 団体 助成額計 471,190 円

団体名	活動名称
特定非営利活動法人 新潟ねっと	Web を利用した相談支援事業～ひきこもり状態の人が気軽に相談できる窓口づくり～
子育て応援隊「ビバ!ばんびーの」	地元演奏家ミニコンサート 西区プロ画家によるデカルコマニー親子遊び
傾聴ボランティア陽だまり	傾聴ボランティア養成講座 傾聴ボランティアスキルアップ講座
こどもスペースむんぼう	教室むんぼう 寺尾中央公園で遊ぼう
歩み寄りの会	介護の不安や問題を抱える女性の相談支援事業

でこぼこ西の会	不登校の子を持つ親の会 (昼の会・夜の会)
---------	--------------------------

③ 新型コロナウイルスや物価高の影響による減収世帯への食料等支援

子ども食堂とのつながりづくりや相談先としての社協の周知を目的に、西区にある子ども食堂「にしっ子食堂」と協働し、新型コロナウイルス感染症や物価高の影響で収入が減少した子育て世帯を対象に食料配布を行いました。

また歳末たすけあい助成事業の予算を活用し、フードバンクにいがた協力の下、新型コロナウイルス感染症や物価高の影響で収入が減少した学生を対象に、図書カード及び食料配布を行いました。また各会場にて西区社協の活動について広報ブースを設け、さまざまな福祉の形（障がい者アート、eスポーツ等）に触れる機会をつくりました。

○ 「にしっ子食堂」協働 あったかプレゼント事業（令和4年9月）

- ・対象：令和4年8月末までに、生活福祉資金の緊急小口資金（コロナ特例）を申請した18歳以下の子がいる世帯 149世帯
- ・配布：令和4年9月26日（月）～9月30日（金）
- ・会場：西区社協

○ 「にしっ子食堂」協働 あったかプレゼント事業（令和4年12月）

- ・対象：令和4年9月末までに、生活福祉資金の緊急小口資金（コロナ特例）を申請した18歳以下の子がいる世帯 158世帯
- ・配布：令和4年12月13日（火）～12月17日（土）
- ・会場：13日～16日西区社協 17日学童保育・放課後等デイサービスにしっ子

○ 歳末たすけあい 学生応援プレゼント事業（令和5年1月）

- ・対象：新型コロナウイルス感染症や物価高の影響で収入が減少した西区の大学、大学院、短大、専門学校の留学生・日本人学生 500人
- ・配布：令和5年1月23日（月）～1月27日（金）
- ・会場：23日・25日・26日西区社協 24日NIC新大前
27日内野まちづくりセンター
※新潟工業短期大学は2月3日（金）校舎にて

3 ボランティア・市民活動事業

(1) 西区ボランティア・市民活動センターの運営

① ボランティアグループ数・人数

区分	高齢者福祉	障がい者福祉	児童福祉	病院・施設	視覚障がい者支援	聴覚障がい者支援	地域活動、その他	計
グループ	15	9	8	6	2	0	19	59
人数	248	158	210	527	73	0	355	1,571

② ボランティア保険加入

活動保険（人）	行商用保険（件）
1,090	1,300

③ ボランティア相談

ボランティア相談	ニーズ相談	情報提供・その他	計
30 件	20 件	115 件	165 件

④ 西区ボランティア・市民活動センター運営委員会

西区ボランティア・市民活動センターのより良い運営のため、運営委員会を開催し、意見・情報交換を行いました。

(運営委員 11 人：理事 2、ボランティア団体 4、福祉施設 2、教育関係者 2、その他 1)

回	開催日・会場	内容
第 1 回	令和 4 年 11 月 4 日(金) 西区役所健康センター 棟 1 階 101, 102 会議室	協議 ・令和 4 年度ボランティア・市民活動センター 実施事業について 意見交換 ・西区ボランティア・市民活動センターへの提 案事項
第 2 回	令和 5 年 3 月 28 日(火) 坂井輪地区公民館 4 階 講座室 2	協議 ・令和 4 年度ボランティア・市民活動センター 実施事業について 意見交換 ・西区ボランティア・市民活動センターへの提 案事項

⑤ 西区ボランティア情報紙の発行

西区ボランティア・市民活動センターの周知や、情報提供のため、ボランティア情報紙「ぼらちゃん」を発行しました。紙面では令和 4 年 8 月の豪雨災害でのボランティア活動の様子、障がいの理解とボランティアについての講座の開催報告などを行いました。(年 2 回：9 月、2 月 発行部数：各 2,000 部)

(2) 災害ボランティアセンター運営事業

① 西区災害ボランティアセンター運営研修会

災害が発生した際の初動期の動きを学ぶことを目的として、西区災害ボランティアセンター運営研修会を開催しました。併せて、令和 4 年 8 月の県北大雨災害で災害ボ

ランティアセンター運営支援等にあたった西区災害ネットワーク会議メンバーと区社協職員よりそれぞれ報告を行い、今後の検討事項等を考える機会としました。

開催日・会場・参加者	内容
令和4年12月3日(土) 西区役所健康センター 大会議室 22名	<p>○講義 「災害ボランティアセンターの運営について」 講師：上越市社会福祉協議会 地域福祉課参事 佐藤 貴規 氏</p> <p>○令和4年8月県北豪雨災害活動報告 報告者：新潟市防災士会、新潟青年会議所 建築職人集団新潟八輝会、区社協職員</p> <p>○出席団体 西区役所(総務課・健康福祉課)、新潟市防災士会西支部、新潟青年会議所、新潟大学ボランティア本部「ボランち。」、建築職人集団新潟八輝会、西区社協</p>

② 除雪ボランティア体制づくり

市内の要援護者世帯(ひとり暮らし高齢者、高齢者のみ世帯、障がい者世帯など)に対して、降雪期の生活通路を確保する目的で、区社協とボランティアが連携して除雪活動を行うため、ボランティアの登録を呼びかけました。

○除雪ボランティア登録数 9人

③ 大雪時の相談対応

積雪に伴い、西区社協では区役所と連携しながら困りごとに対応しました。

相談数(件)	対応(件)	活動ボランティア
17	除雪 1	0人
	生活支援 0	0人
	その他 8	—

④ 被災地への災害支援派遣

新潟県内社協の相互支援協定および関東ブロック社協(都県市)の相互支援協定に基づき、下記のとおり職員派遣を行い、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

・村上市災害ボランティアセンター	8月13日～14日	鍋谷
	8月19日	ボランティアバス 加野
	9月1日～2日	皆川
・静岡市葵区災害ボランティアセンター	11月8日～12日	鍋谷

(3) ボランティア・市民活動の育成

① ボランティア講座

ボランティア活動にも活用できるコミュニケーションの方法を学びました。また、様々な方法で障がい者支援を行う講師より、活動の内容やそれぞれの障がいの特性などを学び、理解を深めました。地域共生社会につながるボランティアや地域活動に役立つ情報を提供しました。

開催日・会場・参加者	内容
令和4年7月19日(火) イオン新潟青山 コミュニティ広場 11名	「自分も相手も大切に、気持ちが伝わるコミュニケーション講座」 講師：新潟労働衛生コンサルタント事務所代表 鈴木 美和 氏
令和4年10月18日(火) イオン新潟青山 コミュニティ広場 7名	「知的障がいの理解とボランティア～知っていますか？スペシャルオリンピックスの楽しさ～」 講師：スペシャルオリンピックス日本・新潟
令和4年11月15日(火) イオン新潟青山 コミュニティ広場 9名	「知的障がい・発達障がいの理解とボランティア～みつばちキャラバン隊によるミニ体験～」 講師：みつばちキャラバン隊
令和5年1月17日(火) イオン新潟青山 コミュニティ広場 9名	「視覚障がいの理解とボランティア～見えない、見えにくいてどうということ？～」 講師：NPO法人 障害者自立支援センターオアシス
令和5年3月8日(水) 内野まちづくりセンター 研修室2, 3 29名	「知的障がい・発達障がいの理解とボランティア～みつばちキャラバン隊によるミニ体験～」 講師：みつばちキャラバン隊

② ボランティアサロン「じょいなす」

ひきこもりなど生きづらさを抱えた人が安心して社会参加ができる場として、簡単な作業等のボランティア体験をしながら人との関わりを経験できる場を立ち上げました。また、社協職員だけが関わるのではなく、生きづらさを抱えた人を理解し、見守りのボランティアとして関わる市民の育成も行っています。

開催日・会場・参加者	内容
毎月第1水曜日 (6月～開催) 旧喫茶けやきのべ69名	○ボランティア活動 ・切手切り、発送作業、子ども向けイベント用工作 等 ○情報交換 ○勉強会

③ ボランティア受入施設アンケート

当初計画していた「ボランティア受入施設担当者研修」は新型コロナウイルス感染予防の観点から開催を見送り、「ボランティア受入施設アンケート」を行いました。西区内の福祉施設 189 施設に依頼し、102 施設より回答いただきました。活動中のボランティアがいる施設が 24 施設（24%）、いない施設が 78 施設（76%）で、新型コロナウイルス感染症の影響でボランティア受入を休止している施設が多数を占める結果となりました。

(4) 福祉教育の推進

11 校より総合学習等の相談を受け、福祉の講話をはじめ、ゲストティーチャーとの交流を通して、自分が地域の一員であることを自覚し「ともに生きる」心を育む支援を行いました。また、障がい者アートを通して、人としての多様性や尊厳の理解につながる授業の提供を行いました。

また、地域や団体等からの要請を受け出前講座を実施しました。職員が講師役として地域福祉をテーマとする住民同士の学びの場を支援しました。

① 学校

	学校・学年・人数	日時・内容
小学校	西内野小学校 4年生 121名	令和4年4月28日（木）14：05～14：50 【講話】“ふくし”って何？（オンライン）
	坂井東小学校 4年生 67人	令和4年5月26日（木）9：35～10：20 【講話】“ふくし”って何？
		令和4年6月9日（木）9：35～10：20 【講話】盲導犬ユーザーとの交流
		令和4年6月23日（木）9：35～10：20 【講話】視覚障がいのある人との交流
		令和4年7月1日（金）13：30～14：15 【講話】身体障がいのある人との交流
令和4年7月5日（火）9：35～10：20 【講話】聴覚障がいのある人との交流と手話体験		
令和4年10月6日（木）9：35～10：20 【講話】認知症サポーター養成講座		
青山小学校 4年生 59人	令和4年6月15日（水）9：40～10：25 【講話】“ふくし”って何？（オンライン）	
新通つばさ小学校 4年生 60名	令和4年7月11日（月）9：30～10：15 【講話】“ふくし”って何？	
	令和4年10月19日（水）13：30～14：15 【講話】身体障がいのある人との交流	
	令和4年10月27日（木）9：30～10：15 【講話】聴覚障がいのある人との交流と手話体験	

	<p>令和4年10月31日(月) 9:30~10:15 【講話】 盲導犬ユーザーとの交流</p> <p>令和4年11月1日(火) 9:00~10:15 【講話】 視覚障がいのある人との交流</p>
<p>新通小学校 4年生 77人</p>	<p>令和4年7月19日(火) 10:35~11:20 【講話】 “ふくし”って何? (オンライン)</p> <p>令和4年9月28日(水) 13:35~14:20 【講話】 身体障がいのある人との交流</p> <p>令和4年9月29日(木) 9:00~10:15 【講話】 視覚障がいのある人との交流</p> <p>令和4年10月6日(木) 9:35~10:20 【講話】 盲導犬ユーザーとの交流</p> <p>令和5年2月21日(火) 14:30~15:15 【講話】 まとめ発表</p>
<p>小針小学校 4年生 60人</p>	<p>◎1組</p> <p>令和4年9月6日(火) 13:45~14:30 【講話】 “ふくし”って何?</p> <p>令和4年9月29日(木) 9:30~10:15 【体験】 聴覚障がいのある人との交流と手話体験</p> <p>令和4年10月13日(木) 10:40~11:25 【講話】 盲導犬ユーザーとの交流</p> <p>◎4組</p> <p>令和4年9月12日(月) 10:30~12:15 【参加】 地域の茶の間企画会議</p> <p>令和4年11月29日(火) 10:30~12:15 【参加】 地域の茶の間のハーサル</p> <p>令和5年2月14日(火) 10:40~12:15 【活動】 「カラフルな世界一のお茶の間 IN 小針」開催</p> <p>令和5年3月17日(金) 14:00~15:00 【参加】 地域の茶の間意見交換会</p>
<p>坂井輪小学校 5年生 118人</p>	<p>令和4年9月28日(水) 10:30~12:05 【講話】 認知症サポーター養成講座</p> <p>令和4年10月18日(火) 10:30~11:15 【講話】 盲導犬ユーザーとの交流</p>
<p>五十嵐小学校 5年生 130人</p>	<p>令和4年11月9日(水) 8:40~9:50 【講話】 ふくしってなんだろう? (人権・ICF)</p> <p>令和4年11月18日(金) 10:30~12:05 【講話・展示】 アールブリュットと共生社会</p>

		「ふれるとプロジェクト」
	内野小学校 5年生 161人	令和4年11月11日(金) 9:35~11:25 【講話】ふくしってなんだろう? 優しいまち内野 令和4年12月14日(水) 10:40~11:25 【講話】盲導犬ユーザーとの交流
大学	新潟大学歯学部 口腔生命福祉学科 3年生 27人	令和5年1月10日(火) 12:55~16:20 【講座】認知症サポーター養成講座
	新潟県警察学校 94人	令和4年9月20日(火) 9:00~11:40 【講座】高齢者について 認知症サポーター養成講座

② 地域・団体

団体・人数	日時・内容
小針緑町の茶の間 18人	令和4年4月28日(木) 10:00~11:30 【講話】支え合いのしくみづくりについて
地域包括支援センター坂井輪 圏域ケアマネ研修会 14人	令和4年7月20日(水) 13:30~15:00 【講話】CSWについて
ツナゲアイプロジェクト 実行委員会 21人	令和4年8月9日(火) 13:30~15:00 【講話】「ツナゲアイ」につながる「支え合い」 勉強会
小新中学校区社会福祉協議会 19人	令和4年11月12日(土) 14:00~15:30 【講座】認知症サポーター養成講座
坂井輪中学校区まちづくり 協議会 三者合同研修会 100人	令和4年11月19日(土) 13:30~ 【講座】友愛訪問から見る地域づくり
西区役所 職員研修 23人	令和4年12月2日(金) 15:00~16:45 【講話】西区を笑顔に!地域の困りごと解決隊 ~地域のささえあい活動を知り、 課題検討の手法を体験します~

(5) 元気力アップ・サポーター事業 市委託事業

高齢者が介護施設などでのサポーター活動を行うことで、高齢者の社会参加を促進し、健康増進や介護予防及び地域の活性化を目的とした事業です。福祉施設等でサポート活動を行ってポイントを貯め、年間分を交付金として還元するものです。

当該制度が円滑に運営できるように説明会を行うとともに、新型コロナウイルスの影響により多くの施設が元気力サポーターの受入れを停止するなかで、サポーターの活動先を確保し、やりがいや健康維持を目的とした応援事業を実施しました。

① 実績

サポーター 登録数 (人)	受入施設数 (カ所)	説明会 (回)	応援事業 (回)	出張講座 (回)
497	99	10	12	2

② 受入協力機関数 (サービス種類別数)

	サービス種別	施設数
1	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	11
2	介護老人保健施設 (介護老人保健施設)	6
3	介護療養型医療施設	1
4	認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	6
5	短期入所生活介護 (ショートステイ)	12
6	短期入所療養介護 (療養ショートステイ)	2
7	通所介護 (デイサービス)	29
8	通所リハビリテーション (デイケア)	4
9	認知症対応型通所介護 (認知症対応型デイサービス)	2
10	小規模多機能型居宅介護	10
11	複合型サービス	0
12	特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、ケアハウス)	2
13	保育園	0
14	障がい者支援施設等 (入所・通所)	4
15	その他市長が必要と認める施設、事業所	7
16	公民館	1
17	図書館	2
18	病院	0
	合計	99

4 広報・啓発活動事業

(1) 西区地域福祉推進フォーラムの開催

ひきこもり状態にある人など、窓口があるだけではなかなかつながりづらい人たちにどのようにリーチしていくかを模索する中で開催されたeスポーツ大会等の報告やアート・文化などを通して新しいつながりの形、参加の形を提起する内容で開催しました。また、当日の司会は分身ロボット OriHime を活用しました。

フォーラム報告動画 (YouTube)
新潟市社協企画開発係 編集
6分40秒



開催日・会場・参加者	内 容
令和5年2月22日(水) 13:30~16:30 新潟ユニゾンプラザ ホール 参加者数 153人	<ul style="list-style-type: none"> ○ 西区社協 感謝状贈呈式 ○ 対談「アソビと文化と共生」 日本福祉大学 社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏 西区社会福祉協議会 事務局長 川上 修史 ○ パネルディスカッション 「ふくし×文化～新しい参加のカタチ～」 ・コーディネーター 日本福祉大学 原田 正樹 氏 ・パネリスト 新潟コンピュータ専門学校 農頭 恭平 氏 特定非営利活動法人新潟ねっと 村山 賢 氏 西区社会福祉協議会CSW 田中 理絵

(2) 広報事業

① 西区社協広報紙の発行

事業等の周知、啓発を図るため、機関紙「西区きらりんだより」を発行しました。
 (年1回:6月 発行部数:40,000)

② 西区社協ホームページ

西区社協の活動やお知らせ、各種助成事業等を紹介するホームページの情報を更新しました。

③ 西区社協フェイスブック

西区社協事業の活動の様子などをお知らせするフェイスブックの情報を更新しました。

(3) 福祉啓発事業

① イオンタイアップ事業

イオン新潟青山店2階のコミュニティ広場を会場に、第3火曜日の午後、様々なテーマの講座を開催しました。引き続きコロナ禍での開催で広報が課題でしたが、毎回楽しみに参加される方も多く、年間を通じご好評の声を多く頂きました。

日時	内容	参加者
令和4年5月17日 14:00~	認知症サポーター養成講座	4
令和4年7月19日 14:00~	コミュニケーション講座	11
令和4年8月16日 14:00~	お口の健康講座	5
令和4年9月20日 14:00~	防災講座	5
令和4年10月18日 14:00~	知的障がいの理解とボランティア ～スペシャルオリンピックス～	7

令和4年11月15日 14:00～	知的障がい・発達障がいの理解とボランティア～みつばちキャラバン隊によるミニ体験～	9
令和5年1月17日 14:00～	視覚障がいの理解とボランティア～「見えない・見えにくい」とは?～	9
令和5年2月21日 14:00～	成年後見制度講座	5

② 地域行事への参加

地域のイベントに参加し、地域福祉の啓発を行いました。

大会名・日時・会場	内容・参加者総数等
ふれあい坂井輪まつり 令和4年9月4日(日) 寺尾中央公園	オリジナルうちわ作り・災害ボランティアセンター活動パネル展示・社協パンフ設置・災害義援金募金箱設置
小針納涼大会 令和4年9月23日(金) 小針小学校グラウンド	オリジナルうちわ作り・災害ボランティアセンター活動パネル展示・社協パンフ設置・災害義援金募金箱設置
西区ふれあい・あきまつり2022 令和4年10月29日(土) みどり森の運動公園	工作活動(パッチンカエル・ビー玉ころころ)・災害ボランティアセンター活動パネル展示
ふれあい健康・輪づくり交流会 令和4年10月30日(日) さかい・輪づくり会館	水害想定AR(バーチャル体験)・災害ボランティアセンター活動パネル展示・地域活動紹介パネル展示・社協パンフ設置

5 組織運営の充実・強化

(1) 社協一般会員会費及び賛助会員会費の安定確保

地域福祉活動を推進するために、西区の全世帯に対し、自治会長・町内会長を通して一般会員会費の募集、また企業・団体及び個人に対し賛助会員会費の募集を実施しました。

○一般会員会費

令和4年度	令和3年度	前年比
9,706,036円	9,985,571円	97.2%

地域	自治会数	世帯数	目標額(円)	納入状況		納入率(%)
				自治会数	納入金額(円)	
内野小学校区	15	4,769	1,907,600	15	918,600	48.2

西内野小学校区	10	3,710	1,484,000	10	334,623	22.5
中野小屋中学校区	18	946	378,400	16	289,100	76.4
赤塚中学校区	27	2,220	888,000	22	285,500	32.2
坂井輪中学校区	45	9,111	3,644,400	42	1,671,601	45.9
坂井輪小学校・小新中学校区	33	6,446	2,578,400	31	992,700	38.5
東青山小学校区	20	3,850	1,540,000	19	714,000	46.4
五十嵐小学校区	24	5,401	2,160,400	22	1,194,651	55.3
真砂小学校区	15	3,776	1,510,400	15	755,240	50.0
青山小学校区	22	3,137	1,254,800	19	606,300	48.3
小針小学校区	19	4,639	1,855,600	18	872,700	47.0
黒崎南小学校区	16	1,078	431,200	16	335,800	77.9
大野小学校区	23	3,235	1,294,000	23	371,120	28.7
立仏小学校区	15	2,634	1,053,600	13	138,900	13.2
山田小学校区	12	3,129	1,251,600	12	225,201	18.0
合計	314	58,081	23,232,400	293	9,706,036	41.8

○賛助会員会費

令和4年度	令和3年度	前年比
企業78件・個人1件	企業80件・個人4件	—
478,000円	522,000円	91.6%

(2) 理事会および事務局に関する会議・研修等

① 会長・副会長会議

回	開催日	内容
第1回	5月31日(火)	(1)第59回理事会について (2)令和4年度総会について
第2回	9月6日(火)	(1)第60回理事会について
第3回	1月5日(木)	(1)西区長との新年打ち合わせ (2)第61回理事会について (3)次期役員改選時の推薦依頼について
第4回	2月28日(火)	(1)第62回理事会について

② 理事会

会議名・会場	開催日	議題
第59回 理事会 黒崎市民会館ホール	6月7日 (火)	(1)令和3年度事業報告・決算について

第 60 回 理事会 西区役所健康センター 3 階大会議室	9 月 13 日 (火)	(1) 令和 4 年度西区社協感謝状贈呈候補の決定 (2) 令和 4 年度新潟市社協表彰候補者の推薦
第 61 回 理事会 西区役所健康センター 3 階大会議室	1 月 12 日 (木)	(1) 理事の選任について (2) 令和 5 年度事業方針について (3) コミ協広報紙への記事掲載依頼について (4) 次期西区自治協議会委員候補者の推薦
第 62 回 理事会 黒埼地区公民館 2 階多目的ルーム	3 月 7 日 (火)	(1) 理事の選任について (2) 令和 5 年度事業計画・予算案について (3) 次期役員の推薦依頼について

③ 監事会

会場	開催日	内容
坂井輪地区公民館 4 階 和室 1	5 月 24 日 (火)	(1) 令和 3 年度西区社協事業報告及び会計監査

④ 総会

会場	開催日	議題
黒崎市民会館 ホール	6 月 21 日 (火)	(1) 令和 3 年度事業報告及び決算について (2) 令和 4 年度事業計画及び予算について

⑤ 運営検討委員会 広報特別部会

会場	開催日	内容
第 1 回 坂井輪地区公民館 5 階音楽室 2	9 月 27 日 (火)	(1) 広報について状況確認 (2) コミ協広報紙への西区社協記事掲載依頼案について
第 2 回 坂井輪地区公民館 4 階美術工作室 2	10 月 27 日 (木)	(1) コミ協広報紙への西区社協記事掲載依頼案について (2) 紙媒体の広報について
第 3 回 西区健康センター	11 月 30 日 (水)	(1) 第 2 回までの意見まとめ (2) デジタル媒体の広報について
第 4 回 坂井輪地区公民館 5 階音楽室 2	12 月 26 日 (月)	(1) 第 3 回までの意見まとめと事務局方針 (2) 令和 5 年度広報予算案について

⑥ 職員研修

日程	テーマ
6 月 27 日 (月)	「アウトサイダーart に近接する意味と ICF・福祉教育」

	「なぜ支援するのか？」第1回
7月25日(月)	社会保障・人口問題基礎講座2021報告 「”地域福祉”は果たして今後も存続し得るのか？」
7月26日(火)	「アウトサイダーartに近接する意味とICF・福祉教育」 「なぜ支援するのか？」第2回
8月29日(月)	「コミュニティソーシャルワークを考える」
9月26日(月)	「ボランティアセンターのこれまで、そしてこれから」
10月24日(月)	「社会福祉協議会とは」
11月28日(月)	「司法と福祉を取り巻く状況」～センターの支援から見える地域課題～ 講師：新潟県地域生活定着支援センター 本多崇人氏
12月19日(月)	「国際福祉機器展・やまなみ工房視察報告」
1月30日(月)	「福祉の思想 糸賀一雄」
2月27日(月)	「新自由主義経済下の格差社会とDX・伴走型支援」
3月27日(月)	「コンステレーション」「1年間ふりかえり」

6 老人福祉センター黒埼荘の管理・運営 (市指定管理事業)

高齢者の健康増進のため「老人福祉センター黒埼荘」の管理・運営を行ないました。新型コロナウイルス感染防止のため、入浴については利用時間制限及び人数制限を行いました。令和4年度末をもって、センターの指定管理期間が終了となりました。

開館日数	のべ利用者数 (うち60歳以上の人数)
298日	62,965人 (62,528人)

7 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会西区分会事務局を置き、赤い羽根共同募金運動と歳末たすけあい募金運動に積極的に協力しました。

募金方法	赤い羽根共同募金 (一般募金)	歳末たすけあい募金 (歳末募金)
戸別募金	8,492,456円	4,859,758円
街頭募金	18,117円	7,400円
法人募金	388,796円	—
学校募金	530,723円	—
職域募金	203,941円	116,753円
その他の募金	84,992円	28,369円
計	9,719,025円	5,012,280円
実績合計(一般+歳末)	14,731,305円	

8 その他

○収納写真コンテスト受賞

職場環境の改善に取り組む過程で、ミーティングスペースを確保するため、事務所近隣のレンタル倉庫を借り、備品類や書類等を移動しました。レンタル倉庫利用者向けの「第1回トランクルーム全国収納写真コンテスト」(主催:一般社団法人日本セルフストレージ協会)に応募したところ、一般部門グランプリを受賞し、副賞としてJTBギフトカード30万円分をいただきました。

このギフトカードは、令和4年2月12日のeスポーツ大会(西区社協×TeNY杯)の優勝賞品として一部使用した他、令和5年度の事業に活用する予定です。

写真コンテスト
結果発表サイト

